



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



【地球環境基金助成事業】

いすみ市で行われている学校給食食材の有機化と「教育ファーム」を応援しています。



いすみ市の萩原地区を舞台に、夷隅小学校で「教育ファーム」が2016年度より行われています。学校給食で使われている農薬・化学肥料不使用米が作られる背景について、子供たちが学んでいます。



いすみ市農林課、房総野生生物研究所が行っている食農教育と環境教育をつなぐ授業「教育ファーム」の教材を、「いすみの田んぼと里山と生物多様性」というテキストにまとめました。



制作したテキストを市内9小学校の5,6年生全員に配布しました。



2018年7月、農業国際会議の開催に合わせて「日韓田んぼの生き物調査交流会」が行われました。この交流会をはじめ、国際会議で催された各種イベントのサポートも行いました。



市内小学校への配布と応用



このテキストで紹介されている「ミニ田んぼ」を小学校で作って、子供たちが稲作を実習する授業も始まりました。
写真上：バケツを使った「ミニ田んぼ」(東小学校)
写真下：ダンベを使った「ミニ田んぼ」(長者小学校)

「いすみの田んぼと里山と生物多様性」テキストの韓国語版をに作成し、2018年の国際会議で交流を深めた韓国の方々に配布しました。

教材としての多面的展開



「いすみの田んぼと里山と生物多様性」テキストの世界観を表現した紙芝居「田んぼでもぐもぐ」を制作しました。



「いすみの田んぼと里山と生物多様性」テキストの理解を深めるためのボードゲームを開発しました。



NPO 法人いすみライフスタイル研究所

〒299-4616 千葉県いすみ市岬町長者 475
Tel : 0470-62-6730 Fax : 0470-62-6731
E-mail : isumi-style@bz03.plala.or.jp
発行人：高原和江 執筆・編集・DTP：江崎 亮

※このポスターは 2020 年度地球環境基金助成金の助成を受けて作成しました。
※私たち NPO 法人いすみライフスタイル研究所は、環境保全活動をはじめ、国連で採択された「SDGs (Sustainable Development Goals- 持続可能な開発目標-)」を視野に入れたまちづくりに取り組んでいます。



isumi-style.com